

総務教育常任委員会資料

(平成22年5月21日)

【 件 名 】

- 1 平成23年度鳥取県公立学校教員採用候補者選考試験実施要項について
(小中学校課・高等学校課・特別支援教育課) …… 1
- 2 県立高等学校専攻科の状況について (高等学校課) …………… 2

教 育 委 員 会

平成23年度鳥取県公立学校教員採用候補者選考試験実施要項について

平成22年5月21日
小中学校課
高等学校課
特別支援教育課

項目	平成23年度採用候補者選考試験	平成22年度採用候補者選考試験
実施要項等の交付及び出願期間	平成22年5月13日(木)から 平成22年6月3日(木)	平成21年5月13日(水)から 平成21年6月4日(木)
試験期日	(一次試験) 平成22年7月17日(土) 平成22年7月18日(日) (二次試験) 小・中学校・県立特別支援学校・養護教諭 平成22年9月6日(月)～9月8日(水) 高等学校 平成22年9月9日(木)～9月10日(金)	(一次試験) 平成21年7月18日(土) 平成21年7月19日(日) (二次試験) 平成21年8月31日(月)～9月1日(火)(高等学校) 平成21年9月2日(水)～9月4日(金)(小・中学校・県立特別支援学校・養護教諭)
受験資格	年齢要件 50歳未満(平成23年4月1日現在)	年齢要件 50歳未満(平成22年4月1日現在)
身体に障がいのある者を対象とした選考	・身体障害者手帳の被交付者(1級～6級) ・選考試験を実施する全校種・職種 ・採用予定数は、各校種・職種の採用予定数に含む	・身体障害者手帳の被交付者(1級～6級) ・選考試験を実施する全校種・職種 ・採用予定数は、各校種・職種の採用予定数に含む
スポーツ・芸術の分野に秀でた者を対象とした選考	・高等学校卒業後にスポーツ・芸術の分野で優秀な成績を収めた者 ・中学校及び高等学校教諭・選考試験を実施する全教科(科目) ・採用予定数は、中学校及び高等学校教諭の採用予定数に含む	・高等学校卒業後にスポーツ・芸術の分野で優秀な成績を収めた者 ・中学校及び高等学校教諭・選考試験を実施する全教科(科目) ・採用予定数は、中学校及び高等学校教諭の採用予定数に含む
採用予定者数	小学校教諭 50人 中学校教諭 17人 高等学校教諭 5人 特別支援学校教諭 14人 養護教諭 4人 計 90人	小学校教諭 35人 中学校教諭 10人 高等学校教諭 20人 特別支援学校教諭 10人 特別支援学校理療科教諭 若干名 養護教諭 4人 計 79人
特徴	【高等学校】 ○「工業(機械)」の実施 ・平成19年度選考試験以来、4年ぶり ○「数学」「保健体育」「農業」「工業(機械)」のみの実施 ・「国語」「地理歴史(世界史)(日本史)」「公民」「理科(化学)(生物)」「芸術(音楽)(美術)」「英語」「家庭」「商業」「情報」の中止 【全体】 ○小学校教諭の採用予定者数の大幅増 ・今後の退職者の増が見込まれるため ○中学校教諭の採用予定者数の増 ・今後の退職者の増が見込まれるため ○高等学校教諭の採用予定者数の大幅減 ・今後の退職者の減が見込まれるため ・学科改編等に伴い、定数減が必要のため ○特別支援学校教諭の採用予定者数の増 ・今後の退職者の増が見込まれるため ○第一次選考試験の選考基準を実施要項に記載 ○高等学校「芸術(音楽)(美術)」「家庭」「英語」の中止に伴う中学校・高等学校の併願可能教科の縮小 ・併願可能教科「保健体育」のみ	【中学校】 ○「美術」「技術」の実施 ・平成19年度選考試験以来、3年ぶり 【高等学校】 ○「理科(物理)」「芸術(書道)」の中止 ・「理科(物理)」(H13～H21年度選考試験を実施) ・「芸術(書道)」(H12～H21年度選考試験を実施) 【全体】 ○小学校教諭の採用予定者数の大幅増 ・今後、退職者の増が見込まれるため ○小学校教諭・中学校教諭・特別支援学校教諭・養護教諭受験者を対象として第二次選考試験において実施してきたコンピュータの基礎的な操作に関する試験の廃止 ○中学校「美術」の実施に伴い中学校・高等学校の併願可能教科を拡大 ・昨年度の併願可能教科であった「音楽・家庭・保健体育・英語」に「美術」を追加 ○第一次選考試験の選考基準を7月上旬に、第二次選考試験の選考基準を8月中旬に鳥取県教育委員会ホームページで公表することを記載

県立高等学校専攻科の状況について

平成22年5月21日
高等学校課

1 県立高等学校専攻科への志願状況等

学校名	年度	募集定員	志願者数	競争率	合格者数	入学者数	自校出身者割合	他校出身者割合
倉吉東	H22	70	91	1.30	70	68	38 : 55.9%	30 : 44.1%
	H21	70	100	1.43	72	71	53 : 74.6%	18 : 25.4%
	H20	70	83	1.19	70	70	51 : 72.9%	19 : 27.1%
	H19	70	95	1.36	74	73	53 : 72.6%	20 : 27.4%
	H18	70	69	0.99	69	67	45 : 67.2%	22 : 32.8%
	H17	80	82	1.03	81	77	48 : 62.3%	29 : 37.7%
米子東	H22	50	81	1.62	52	52	47 : 90.4%	5 : 9.6%
	H21	50	72	1.44	51	51	43 : 84.3%	8 : 15.7%
	H20	50	85	1.70	52	52	44 : 84.6%	8 : 15.4%
	H19	50	69	1.38	52	52	40 : 76.9%	12 : 23.1%
	H18	50	45	0.90	45	43	33 : 76.7%	10 : 23.3%
	H17	60	96	1.60	65	64	60 : 93.8%	4 : 6.3%

(は募集定員減の年度)

2 専攻科及び民間予備校の進路実績

<平成21年度末>

(単位：人)

地区	専攻科・予備校等	国立	公立	私立	短大	その他	合計
東部	A予備校	66	11	53	1	22	153
	B予備校	10	4	25		11	50
	その他県内(一括)	7	1	3		1	12
	県外予備校(一括)	9	1	9		8	27
中部	倉吉東専攻科	42	7	11	1	5	66
	C予備校	6	1	12	2	6	27
	D予備校	3		6			9
	県外予備校(一括)	3		2			5
西部	米子東専攻科	32	3	10			45
	E予備校	6	5	21	1	2	35
	F予備校	2		3	1	1	7
	その他県内(一括)	1		5		1	7
	県外予備校(一括)	19	3	23		11	56

<平成20年度末>

(単位：人)

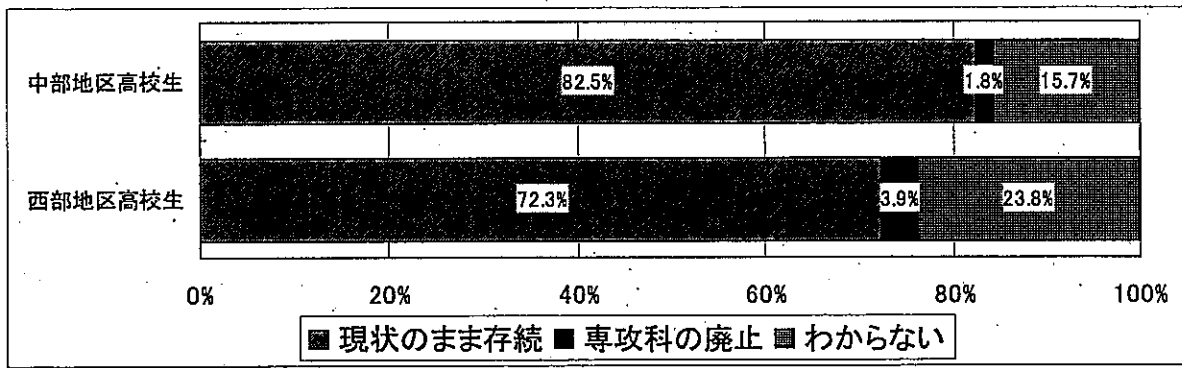
地区	専攻科・予備校等	国立	公立	私立	短大	その他	合計
東部	鳥取東専攻科	30	2	8	1	2	43
	A予備校	33	3	29	1	10	76
	B予備校	14	2	32		8	56
	その他県内(一括)	6		6			12
	県外予備校(一括)	15	3	16		1	35
中部	倉吉東専攻科	36	9	20			65
	C予備校	3		7	2	5	17
	D予備校	1	1	7		2	11
	県外予備校(一括)	1	1	5		3	10
西部	米子東専攻科	37	4	8	1	1	51
	E予備校	14	1	16	2	2	35
	F予備校	6		4		2	12
	その他県内(一括)	2	2	2		1	7
	県外予備校(一括)	26	2	26		14	68

※予備校の数値は、全て県立高等学校を通じて、県立高等学校卒業生について調査したもの。

※A～F予備校以外の予備校は全ての県内、県外別に一括し、各出身高等学校のある地区別で整理した。

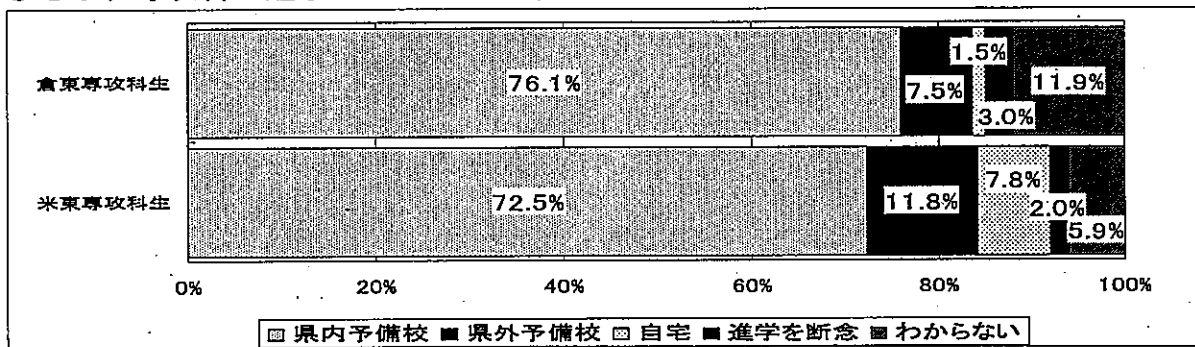
3 アンケート結果（平成22年4月実施）

○平成23年度以降の専攻科は、どうあればよいと思いますか。



[中西部地区の普通科高校2・3年生1,093人]

○もし、専攻科に進学できなかった場合、どうしましたか。



[専攻科生120人]

4 保護者の経済状況

